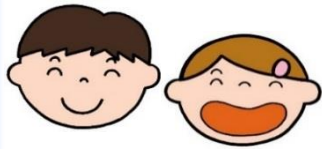




～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



つむぐ

No. 24

令和4年3月22日発行 袋井市幼児教育センター



予想、予測して 実現しようと します

袋井の幼児教育で
育成する力

生活習慣	自分のことは自分でできる	(1)自立心 (2)道徳性 規範意識の芽生え (3)健康な心と体 (4)社会生活との関わり
	学びに向かう力	(5)自然との関わり・生命尊重 (6)言葉による伝え合い (7)協同性
	基礎となる力	(8)思考力の芽生え (9)数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 (10)豊かな感性と表現
	考える・やってみる	

箱が高く積み上がる方法を予想して力を合わせる



どのコースにしたら球がゴールするか、経験から予測して転がす

思いの実現に向けて予想をたてて取り組みます

子どもは「こうしたい」という思いの実現に向けて予想をたて、具体的にイメージを絵にしたり言葉で友達と方法を伝え合ったりなど、考えて遊びます。遊んでみた結果を振り返り、考え直します。

このとき、考えに基づいて試行錯誤する子どもの姿を見守りながら、目的の確認や実現に向けて様々な方法を試み、挑戦する気持ちを支える大人のかかわりが大切です。

今までの体験から予測し、遊びに生かします

子どもは楽しいこと、おもしろいことに気持ちが向き、行動に移し、成功や失敗で気付いたり分かたりしたことを記憶していきます。やりたい遊びを展開する中で「こうすればいい」と体験からの学びを生かして予測し、楽しい遊びへとつなげていきます。

体験を通して次に生かす力は、主体的に問題を解決しようとする態度につながります。



本市では、「袋井市就学前教育・幼小接続カリキュラム」に基づき、10の力を育成する教育を行っています。幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。

袋井市教育委員会 幼児教育センター 86-5511 幼児教育センターHP <https://fukuroi-education.edumap.jp>